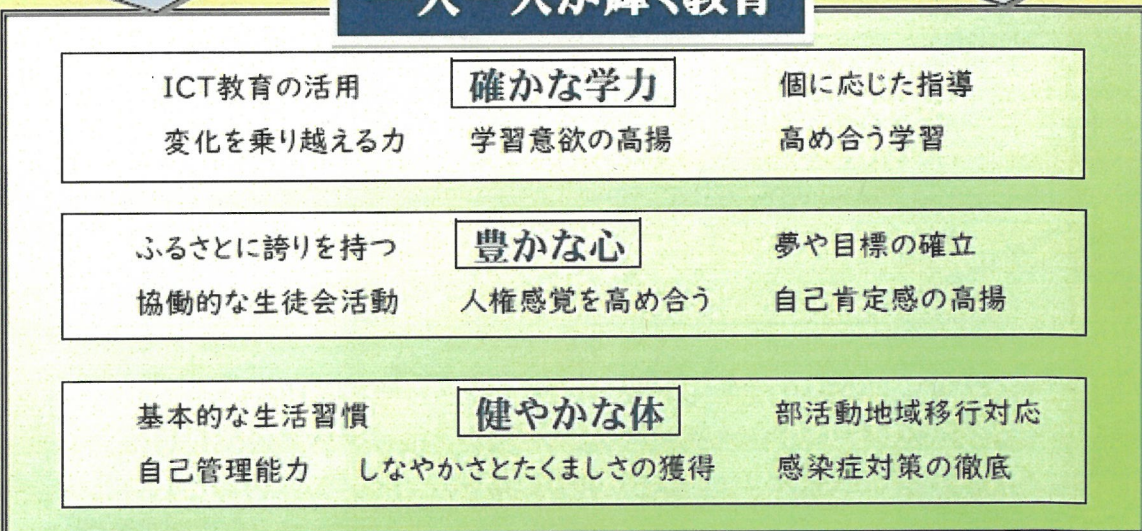
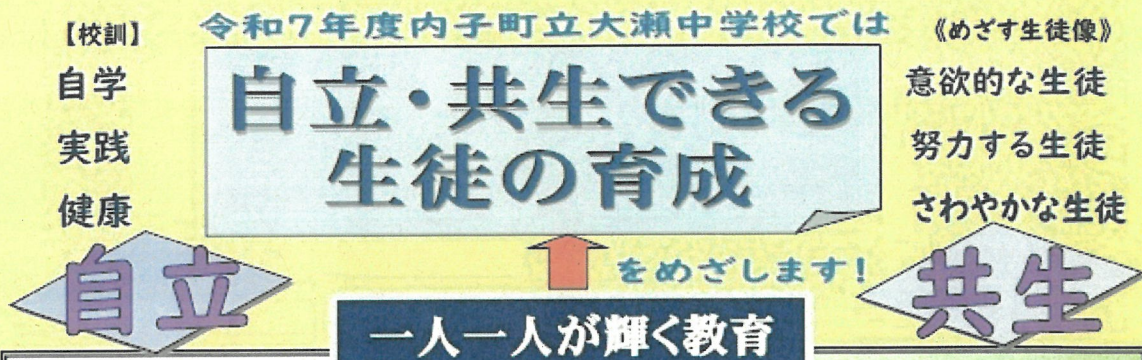
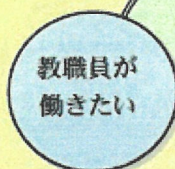


令和7年度 教育計画						学校番号 223	
内子町立大瀬中学校							
校長名	宮部 修一郎	学級数	5 (2)	生徒数	30	教職員数	10



- ・ 授業改善
- ・ 積極的生徒指導
- ・ 業務改善

に努める

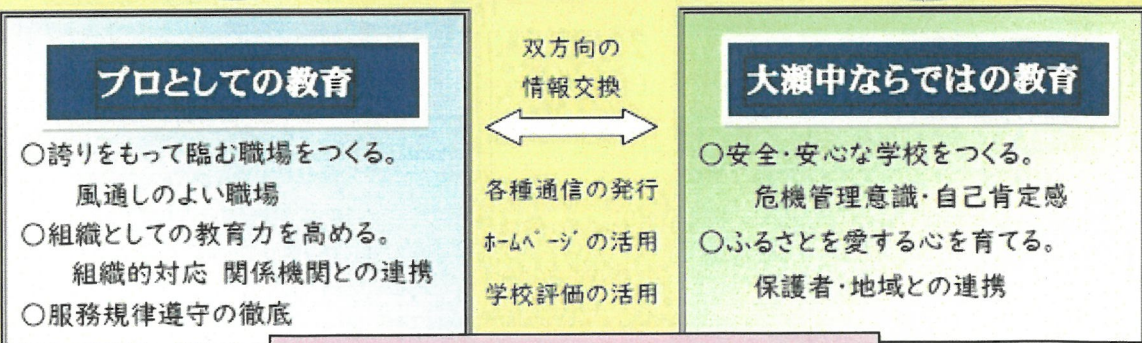
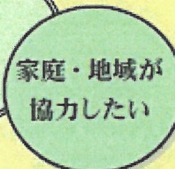


魅力あふれる 大瀬中学校の創造

生徒が
通いたい

- ・ 小規模校の利点
- ・ 体験活動
- ・ 地域の教育力

を生かす



コミュニティ・スクールの取組の推進

重点目標	【重点目標】 1 生徒一人一人が自ら考え、創意工夫できる教育活動を実践する。 2 「分かる・できる・考える授業」を目指した授業改善を推進し、学力の向上を図る。 3 温かい生徒指導の充実を図り、安全・安心な学校づくりを推進する。 4 CSの取組を推進し、地域ぐるみの学校づくりを目指す。 5 働き方改革や部活動地域移行の推進に向けた理解を促進する。 6 人権・同和教育、特別支援教育を推進し、共に支え合う仲間づくりを行う。 【重点項目】 (1) 学習指導（CBTシステムの活用と主体的・対話的で深い学びの授業改善、） (2) 生徒指導（いじめ・不登校対策、組織的な対応、自己肯定感の高揚） (3) 道徳教育（道徳の授業実践の充実、他者との共存、自他の生命を大切にする心） (4) 特別活動（自主的・協働的な態度の育成、創意工夫ある生徒会活動の充実） (5) 総合的な学習の時間（ふるさと学習の推進、探求的な学習の推進） (6) 特別支援教育（保護者・専門機関との連携、インクルーシブ教育の推進） (7) 人権・同和教育（「人権まつり」の継承・発展、人権感覚の研鑽） (8) 健康・安全教育（生活習慣の確立、危険予測能力・回避能力の育成） (9) 進路指導（キャリア教育による職業観の育成、計画的・組織的な進路指導） (10) 環境教育（持続可能な社会の創り手として参画、生活環境を改善する力の育成） (11) 郷土教育（ふるさとを愛し誇りを持つ教育の充実、人的資源・物的資源の活用）
管理運営	1 人事管理 (1) 教育公務員としての使命の自覚を促し、服務規律遵守を徹底する。 (2) 教職員の和を基盤に、休暇が取得しやすい職場をつくる。 (3) 計画的な職務遂行による心の疲労防止と、心身の健康保持を増進する。 2 物的管理 (1) 教育の場にふさわしい整理整頓された環境をつくる。 (2) 生徒の目線に立ち、校内外の危険の予測や安全点検をする。 (3) 施設・設備及び備品を効果的に整備・活用する。 (4) 火災・盗難・事故等を防止する。 3 事務管理 (1) 情報化に対応した効率的な事務処理と、個人情報適切な管理を徹底する。 (2) 共同事務室との連携による正確迅速な事務処理と通知・通達を周知徹底する。 (3) 厳正な会計処理と諸帳簿を適切に管理する。
本校教育の特色	1 「人権まつり」を通した、地域ぐるみの人権教育の推進 (1) 「人権まつり」を継承し、地域全体の人権感覚を磨き、同和教育観を確立する。 (2) 人権尊重の理念に基づき、共に高め合う地域づくりを行う。 2 コミュニティ・スクールの取組を生かした、特色ある教育の推進 (1) 学校・保護者・地域が連携して、生徒の健全育成を図る。 (2) 地域人材による学校支援体制の構築を図り、教育活動の充実を図る。 3 地域の教育力を生かした、ふるさと教育の推進 (1) ジョブチャレンジの活動を通して、地域の良さを知り、地域を愛する生徒を育成する。 (2) 地域の人材や自然環境を生かした体験活動の実践に努める。